



# 平成26年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年9月9日

上場会社名 株式会社ビューティガレージ 上場取引所 東  
 コード番号 3180 URL <http://www.beautygarage.co.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役CEO (氏名)野村 秀輝  
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員 (氏名)伊藤 雅之 (TEL)03(5752)3897  
 経営管理グループ統括責任者  
 四半期報告書提出予定日 平成25年9月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成26年4月期第1四半期の連結業績(平成25年5月1日～平成25年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年4月期第1四半期	1,529	—	24	—	17	—	16	—
25年4月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 26年4月期第1四半期 16百万円(—%) 25年4月期第1四半期 一百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年4月期第1四半期	13.76	13.66
25年4月期第1四半期	—	—

(注) 1. 平成25年4月期第1四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成25年4月期第1四半期及び平成26年4月期第1四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年4月期第1四半期	2,055	1,109	54.0
25年4月期	2,083	1,116	53.6

(参考) 自己資本 26年4月期第1四半期 1,109百万円 25年4月期 1,116百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年4月期	—	—	—	20.00	20.00
26年4月期	—	—	—	—	—
26年4月期(予想)	—	—	—	22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成26年4月期の連結業績予想(平成25年5月1日～平成26年4月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,053	20.6	143	△3.7	144	△1.6	93	12.3	79.48
通期	6,322	19.6	366	17.1	370	11.0	227	19.3	192.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) — 、除外 1社(社名)株式会社ムサシ

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年4月期1Q	1,182,000株	25年4月期	1,182,000株
26年4月期1Q	—株	25年4月期	—株
26年4月期1Q	1,182,000株	25年4月期1Q	—株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 1. 平成24年10月2日付で1株につき200株の株式分割を行っております。このため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数を算定しております。

2. 平成25年4月期第1四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、期中平均株式数を記載しておりません。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権発足以降、政府主導の経済・金融政策の影響とその期待感から、円安・株高が進む展開となり、輸出関連企業を中心とした企業マインドの好転により、一部で景気回復の兆しが見え始め、全体としては、穏やかな景気持ち直し基調で推移いたしました。

一方、当社グループが事業を展開する美容サロン業界におきましては依然として消費者マインドの冷え込みから厳しい経済環境が続いており、経済的な商材の仕入ルートの確保や効果的な集客方法を検討・実施する傾向にあります。

そのような状況下、当社グループでは、平成25年6月にプロ向け美容商材ショールームとしては日本最大級の「東京本社総合ショールーム」を開設し展示品数の充実を図るとともに、商品をお買い上げいただける「BGストア」や開業と経営の情報ステーション「BGラウンジ」を併設いたしました。

また、最大の販路であるプロ向け美容商材インターネット通販サイト「BEAUTY GARAGE Online Shop」の徹底した利便性向上に注力したことで、新規顧客の開拓と既存顧客のリピー率向上を実現して参りました。

さらには、平成25年5月には美容業界初の完全成果報酬型求人サイト「salon career」を運営する連結子会社株式会社サロンキャリアを設立し、周辺ソリューション事業のサービス強化を図りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間におきましては、売上高は1,529,899千円と堅調に推移しました。

利益面におきましては、円安に伴う原価率の上昇に加え、「東京本社総合ショールーム」の開設及び本社移転に伴う諸費用の発生、株式会社サロンキャリアの子会社設立による各種費用の増加などにより、営業利益24,932千円、経常利益17,874千円、四半期純利益16,265千円となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### ① 物販事業

物販事業においては、インターネット通販サイト「BEAUTY GARAGE Online Shop」、全国主要都市10ヶ所のショールーム、カタログ通販誌「BG STYLE」を通してプロ向け美容商材をビューティサロンに提供しております。

登録会員事業主数については、新規登録数が月に約3,000事業者のペースで堅調に伸長し当第1四半期連結会計期末時点の累計登録会員事業主数は177,338事業者となりました。

また、オリジナルブランド商品を中心として商品ラインナップの更なる拡充を図り、取扱アイテム数は40万を超えました。

この結果、当事業の売上高は1,175,122千円、セグメント利益は73,458千円となっております。

#### ② 店舗設計事業

店舗設計事業においては、連結子会社である株式会社タフデザインプロダクトにより店舗設計・工事施工監理を提供しております。

当社グループの総合力を活かし、従来受注案件の多くを占めていた小型・個店案件に加えて、チェーン店舗を展開するチェーン本部からの案件が増加いたしました。

この結果、当事業の売上高は295,019千円、セグメント利益は10,395千円となっております。

③ その他周辺ソリューション事業

その他周辺ソリューション事業においては、ビューティサロンの開業と経営に必要な不動産物件仲介サービスや集客支援サービス、e-ラーニングサービス等の各種ソリューションサービスを、各専門インターネットサイトと全国主要都市10ヶ所のショールームを通して提供しております。

また、さらなるサービスラインナップの充実を目的として、平成25年5月には美容業界初の完全成果報酬型求人サイト「salon career」の運用を目的に連結子会社株式会社サロンキャリアを設立し、人材支援サービスの強化を図りました。当社の17万を超える登録会員事業主を基盤とした積極的な営業活動により、サービス開始から3ヶ月の当第1四半期連結会計期末時点で求人票が4,000件を超えました。

この結果、当事業の売上高は59,757千円、セグメント損失は7,409千円となっております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて3.3%減少し、1,814,544千円となりました。これは、主に商品の増加73,961千円があったものの、受取手形及び売掛金の減少63,552千円及び現金及び預金の減少27,007千円があったことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて16.3%増加し、240,790千円となりました。これは、主に有形固定資産の増加41,640千円によるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて10.8%減少し、776,275千円となりました。これは、主に未払法人税等の減少78,834千円及び買掛金の減少35,600千円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて76.2%増加し、169,735千円となりました。これは、主に長期借入金の増加58,120千円によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて0.7%減少し、1,109,324千円となりました。これは、主に当四半期純利益の計上に伴い利益剰余金の増加16,265千円があったものの、配当金の支払に伴い利益剰余金の減少23,640千円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年6月10日に公表いたしました連結予想から修正は行っておりません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

前連結会計年度末において当社の連結子会社であった株式会社ムサシは、平成25年5月1日付で当社を存続会社とし当社の特定子会社である株式会社ムサシを消滅会社とする吸収合併を行ったことにより、連結の範囲より除外しております。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、平成25年5月1日付で、株式会社サロンキャリアを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	562,029	535,022
受取手形及び売掛金	392,458	328,905
商品	678,618	752,579
仕掛品	12,240	14,632
その他	240,750	191,642
貸倒引当金	△9,522	△8,238
流動資産合計	1,876,575	1,814,544
固定資産		
有形固定資産	39,722	81,362
無形固定資産		
のれん	2,648	2,118
ソフトウェア	34,071	32,336
その他	116	116
無形固定資産合計	36,836	34,571
投資その他の資産	130,536	124,856
固定資産合計	207,095	240,790
資産合計	2,083,670	2,055,335
負債の部		
流動負債		
買掛金	339,321	303,721
1年内返済予定の長期借入金	61,720	83,520
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払法人税等	87,178	8,343
賞与引当金	20,675	49,073
製品保証引当金	10,630	15,524
受注損失引当金	21	626
資産除去債務	4,969	—
その他	336,125	305,467
流動負債合計	870,642	776,275
固定負債		
長期借入金	50,560	108,680
ポイント引当金	23,839	24,864
資産除去債務	9,673	23,805
その他	12,256	12,385
固定負債合計	96,329	169,735
負債合計	966,971	946,010

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年7月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	262,320	262,320
資本剰余金	213,587	213,587
利益剰余金	640,792	633,417
株主資本合計	1,116,699	1,109,324
純資産合計	1,116,699	1,109,324
負債純資産合計	2,083,670	2,055,335



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年5月1日 至 平成25年7月31日)
売上高	1,529,899
売上原価	1,011,277
売上総利益	518,622
販売費及び一般管理費	493,689
営業利益	24,932
営業外収益	
受取利息及び配当金	8
受取手数料	115
その他	390
営業外収益合計	515
営業外費用	
支払利息	347
為替差損	6,846
その他	380
営業外費用合計	7,573
経常利益	17,874
特別損失	
本社移転費用	4,300
特別損失合計	4,300
税金等調整前四半期純利益	13,573
法人税、住民税及び事業税	7,451
法人税等調整額	△10,143
法人税等合計	△2,691
少数株主損益調整前四半期純利益	16,265
四半期純利益	16,265

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間  
(自 平成25年5月1日  
至 平成25年7月31日)

少数株主損益調整前四半期純利益	16,265
四半期包括利益	16,265
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	16,265

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当第1四半期連結累計期間(自 平成25年5月1日 至 平成25年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	物販事業	店舗設計事業	その他周辺ソリューション事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,175,122	295,019	59,757	1,529,899	—	1,529,899
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7,144	28,688	680	36,514	△36,514	—
計	1,182,267	323,708	60,438	1,566,413	△36,514	1,529,899
セグメント利益又は損失(△)	73,458	10,395	△7,409	76,444	△51,511	24,932

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△51,511千円には、セグメント間取引消去4,230千円、未実現利益の調整額△457千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△55,285千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。